

## 2022 年度核兵器廃絶市民講座

### 核兵器のない世界をめざして

日 時:7月2日(土) 13:30~15:30

会 場:長崎原爆資料館ホール+オンライン(Zoom ウェビナー)

テーマ:10周年記念特別講座「RECNA10年を振り返る」

13:30~13:35

開会あいさつ

吉田 文彦 RECNA センター長

13:35~15:10

10周年記念特別講座 パネル討論

「RECNA10年を振り返る」

司会  
パネリスト

鈴木 達治郎 RECNA 副センター長

片峰 茂 元長崎大学長

調 漸 核兵器廃絶長崎連絡協議会長

梅林 宏道 ピースデポ特別顧問

田上 富久 長崎市長

15:10~15:20

会場質疑応答

15:20~15:30

オンライン質疑応答

## 講師&司会 プロフィール



片峰 茂(元長崎大学長)

地方独立行政法人長崎市立病院機構理事長、長崎大学前学長。  
1950年長崎生まれ。医学博士。83年長崎大学医学部助手、  
98年同大学医学部教授、2008年から2017年まで同大学学長を務めた。



調 漸(核兵器廃絶長崎連絡協議会長)

1955年長崎市生まれ。熊本大医学部卒、長崎大で内科・神経内科医として  
へき地医療・医療人教育・神経難病の研究にあたる。  
被爆2世医師として核兵器を使うことの愚かさを伝え続ける。



梅林 宏道(ピースデポ特別顧問)

1937年生まれ。東京大学大学院博士課程修了。工学博士。  
1980年、大学教員を辞し、平和運動家・研究者として国際的に活動、  
NPO法人ピースデポを設立、現在は特別顧問。  
RECNAの初代センター長(2012~15年)。



田上 富久(長崎市長)

1956年生まれ。九州大学法学部卒。1980年長崎市役所に入所。  
観光部観光振興課主幹、企画部統計課長を経て、2007年より長崎市長に  
就任。



鈴木 達治郎(長崎大学核兵器廃絶研究センター副センター長)

1951年生まれ。75年東京大学工学部原子力工学科卒。  
78年マサチューセッツ工科大学プログラム修士修了。工学博士(東京大学)。  
2010年1月より2014年3月まで内閣府原子力委員会委員長代理を  
務めた。核兵器と戦争の根絶を目指す科学者集団パグウォッシュ会議評議員  
として活動をしている。